

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

高知市役所でハワイからの留学生と再会！



6月10日(月)、鏡川流域関係人口講座3期生の藤澤佑介さん(土佐塾中学・高校英語教諭)が、同校の実施事業「レインボー・コネクション」の一環で、**ハワイからの留学生を鏡川上流域・土佐山の各所に案内しました。**

後日、13日(木)には、**留学生の皆さんが高知市役所を訪れていただき、再び交流の機会が生まれました！**



高知市役所の正面玄関でフラダンスを披露してくれました！

レインボー・コネクションとは：土佐塾中学・高等学校が実施している、ハワイ州ホノルル市にある「ハワイの高知城」ことマキキ聖城キリスト教会と高知の教育機関との交流事業。過去20年間で、のべ300人以上の生徒が高知・ハワイをお互いに訪問し、国際理解を深めています。

★ 10日の土佐山訪問の様子 ★



鏡川で釣れたウギを手に取り、悲鳴をあげる留学生！
魚のぬるぬるとした感触に驚きながらも、鏡川の生きものに親しんでいました♪



桑尾沈下橋周辺の鏡川で、上流域の自然観に触れながら、癒しの時間を過ごしました。



10日の土佐山訪問の様子を紹介した「鏡川流域パートナーシップだよりNo.148」の英語版を作成し、13日に留学生の皆さんにお渡ししました♪

引率担当のマリさんから、「私のような英語しか読めない人にも英語でメッセージを届けようとしてくださったことを嬉しく感じました。特に、記事の写真が素晴らしいと思いました」とコメントをいただきました。



引率担当の安藤厚子さんが、「鏡川流域パートナーシップだより」を桑名市長と神谷副市長に紹介してくださる場面もあり、とてもありがたく感じました。



留学生の皆さんは、桑名市長と神谷副市長を表敬訪問し、高知市での思い出などを語り合いました。

皆さんとまた高知市や鏡川流域で交流できる機会を楽しみにしています！

鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！



※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android